



前小だより



ひたちなか市立前渡小学校
令和8年度学校だよりNo.4
令和8年9月2日(水)
文責 校長

失敗は学びのチャンス

9月1日(火)、夏休みが明け、前期後半がスタートしました。休み中、大きな事故やけがもなく学校を再開できましたこと、保護者の皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

夏休み明け初日、子どもたちは元気に登校してきてくれました。少し日焼けした表情はたくましく感じられ、一回り大きく成長した姿がとても頼もしく映ります。初日のオンライン全校集会では、「今日元気に登校できた、それだけで『はなまる』」と伝えました。そして、9月からの学校生活を楽しみ、失敗を恐れずに様々なことに挑戦してほしいという思いを話したところです。

9月からは校外学習や持久走記録会など行事も多く、学びが一層充実する時期を迎えます。子どもたちが多様な経験を通して成長できるよう、教職員一同しっかりと支えてまいります。活動の過程では、うまくいかないことや失敗することもあるかもしれません。しかし、それもまた大切な学びの機会です。多くの偉人たちが語るように、「失敗は成長への不可欠なプロセス」です。大人はつい先回りをして必要以上の手助けをしたり、できなかった点を指導したりしがちですが、学校は子どもたちにとって「安心して失敗し、学べる場所」でありたいと考えています。私たち教職員は、子どもたちの成功を共に喜ぶだけでなく、試行錯誤する過程にも寄り添い、温かく励ます存在であり続けます。そして、一人一人の子どもたちの姿から、私たち自身も学んでまいりたいと思います。

引き続き、教育目標「夢や希望をもって生き生きと学び、よりよい未来を自ら拓く子どもの育成」の実現に向け、ご家庭や地域の皆様と力を合わせて取り組んでまいりたいと考えております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



廊下や教室の担任等からの「おかえり」メッセージとオンライン全校集会の様子です

7月後半の様子です

七夕の短冊を書いて昇降口前に掲示しました。願い事がかないますように！

6年生が1年生をお祭りに招待しました。1年生は大喜びで、とても温かい雰囲気でした



夏休み中のできごと

市児童生徒交流会（8.6）

8月6日（木）、市児童生徒交流会が開催され、本校から6年生3名が代表として参加しました。市内の小中学校代表が集うこの会で、今年度は「学校をよりよくするために自分たちにできること～児童生徒が楽しい学校づくり～」をテーマに交流しました。

当日は、まずグループごとに分かれて他校の児童と意見を交わしました。その後、本校の3人で集まり、各グループで得たヒントをもとに、「前渡小をよりよくするために何ができるか」を一生懸命に考えました。「仲良し学級の回数を増やす」「夏に休けい所をつくる」「先生との信頼を深めるために一緒にレクを行う」など、具体的なアイディアがたくさん出されました。

自分たちの学校について主体的に考え、熱心に話し合う3人の姿に頼もしさを感じるとともに、「自分の学校のことを自分たちで考える」機会の尊さを改めて実感しました。



職員も研修しました（7.28.29）

夏休みは、教職員がじっくりと研修に励み、指導力を高める貴重な期間でもあります。

7月28日（火）は茨城大学の先生をお呼びしての授業づくりの研修、そして29日（水）は、学校教育目標の実現に向け、「『よりよい未来を自ら拓く』子どもの育成」について、全職員で考える研修を行いました。

29日の研修では、目の前の子どもたちが、予測困難な未来をたくましく生きていく姿を思い浮かべながら、教職員一人一人がじっくり考えたり、互いに意見を交わしたりして、熱心に取り組む姿が印象的でした。これらの研修で得た学びや熱意を、明日からの子どもたちとの関わりに生かしてまいります。



夏休み明けの子どもたちについて（お願い）

夏休み明けは、生活リズムの変化等に伴い、お子さんが不安や悩み、ストレスを抱えやすい時期です。学校では教職員一同、一人一人の変化に目を配り、サポートをしてまいります。ご家庭におかれましても、お子さんの様子を注意深く見守り、小さなサインや思いを受け止め、あたたかいお声かけや見守りを行うなど、いつも以上にお子さんに寄り添った関わりをお願いいたします。

気になることやご心配な点がございましたら、どうぞいつでも遠慮なく学校にご相談ください。お子さんが安心して学校生活を送れるよう、ご家庭と一緒に考えていきたいと考えております。

お知らせ

9月から水泳学習が始まります。水泳学習は、保護者の皆様の現地での参観が可能です。ぜひお子様の学習の様子を見にいらしてください。

実施場所：アシストスポーツクラブ ひたちなか市高場 1777 （事前連絡不要）